



こっと☆本の宅配便 4月号

発行元 下関市立彦島図書館 〒750-0075 下関市彦島江の浦町1丁目4-2 8

Tel : 083-266-5086 Fax : 083-266-5337

4月のテーマ展示案内

今年も「本屋大賞」の季節がやってきた！

春風が心地よい季節になりました。いかがお過ごしでしょうか？さて、今月の展示テーマは「本屋大賞」です。本屋大賞は実際に書店で働く書店員の投票だけで選ばれる賞です。第一回は2004年に開催され、大賞作品には「博士の愛した数式」（小川洋子著）が選ばれました。昨年（2020年）の大賞作品は「流浪の月」（凧良ゆう著）でした。第18回となる今回の大賞作品の発表は2021年4月14日です。

テーマコーナーでは過去の大賞・ノミネート作品を展示していますのでこの機会にぜひ、お手に取ってご覧ください！

—2021年本屋大賞ノミネート作品—

- 「犬がいた季節」伊吹 有喜 著 双葉社
- 「お探し物は図書室まで」青山 美智子 著 ポプラ社
- 「推し、燃ゆ」宇佐見 りん 著 河出書房新社
- 「オルタネート」加藤 シゲアキ 著 新潮社
- 「逆ソクラテス」伊坂 幸太郎 著 集英社
- 「この本を盗む者は」深緑 野分 著 KADOKAWA
- 「52ヘルツのクジラたち」町田 そのこ 著 中央公論新社
- 「自転しながら公転する」山本 文緒 著 新潮社
- 「八月の銀の雪」伊与原 新 著 新潮社
- 「滅びの前のシャングリラ」凧良 ゆう 著 中央公論新社

	資料名	著者名	出版社	請求記号
1	元彼の遺言状	新川 帆立 著	宝島社	F6 シ
2	ヴァンテージガール	川瀬 七緒 著	講談社	F6 カ
3	天使と悪魔のシネマ	小野寺 史宜 著	ポプラ社	F6 オ
3	ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー	ブレディみかこ 著	新潮社	376.3 ブ
5	オルタネート	加藤 シゲアキ 著	新潮社	F6 カ

彦島図書館図書館長と今月のコラム

新年度がスタートしました。進学や転勤、転居など、大きな変化があった方もおられると思います。落ち着かれましたら、是非、市立各図書館をご利用ください。

昨年から新型コロナウイルスにより、社会が大きく変化しました。図書館も例外ではありません。4人掛けのテーブルが1人掛けになるなど、座席数が大幅に少なくなり、在館時間も1時間以内となっています。以前は数時間の滞在的な面もありましたが、現在はありません。利用者の皆様や職員の感染予防・健康と安全のため、ご理解ください。

図書館は公共施設です。来館される多くの方に気持ちよくご利用いただきたいと思っています。携帯電話はマナーモードに、トイレはきれいに、資料をめくるときは指を舐めない、マスク着用、滞在時間を守るなど、一般的なマナーにコロナ禍のマナーが加わりました。周囲の人達の健康と安全のため、そして御自分の健康と安全のためにも、マナーを守って気持ちよく図書館をご利用いただきますよう、よろしくお願いたします。

4月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

開館時間

9:30~19:00 (平日)

9:30~18:00 (土日)



休館日

☆4月30日(金)は館内整理日のため休館いたします。



新

着

案

内

『おにぎり！』

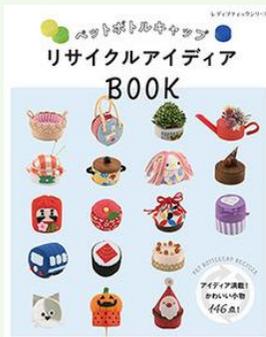
石津 ちひろ || 文 村上 康成 || 絵
小峰書店

ぽかぽか暖かい春の季節がやってきました。
桜が満開の日にピクニックに出かけたみんなは
おにぎりを食べながら俳句を作ります。おもわず
おにぎりが食べたくなってしまふ一冊です。



『ペットボトルキャップリサイクルアイディア BOOK』

ブティック社



身近にあるペットボトルのキャップでリサイクルグッズ
を作ってみませんか？少し手を加えるだけで置物や
マグネットなどかわいい小物を作ることができます。

『つばきレストラン』

おおたぐる まり || 作 福音館書店

寒い冬、つばきの花が咲くころにつばきレス
トランは開店しました。メニューはたったひとつ
だけ。あまいあまい密です。

お客様は小鳥たち。次々とあまい蜜を求めに
たくさん集まります。



『おばあちゃん、青い自転車で』

世界に出逢う』

ガブリ・ローデナス || 著 宮崎 真紀 || 訳
小学館

メキシコでお菓子を売りながら暮らしている 90
歳のマルおばあちゃん。まだ会ったことがない孫に
会うために自転車で 450 キロの旅にでます。



『リアスのうみべ さんてつがゆく』

宇部 京子 || 作 さいとう ゆきこ || 絵
岩崎書店

大きな地震と津波がきて町はあっというまになが
されました。そんなとき、警笛の音が聞こえてきて・・・。

みんなを励まし、力強く走り続ける三陸鉄道の姿
を描いた作品です。



『65歳から心ゆたかに暮らすために』

大切なこと』

ショコラ || 著 マガジンハウス

ささやかでも自由な暮らしをするためにはどんな準備
をしたらいいのか。ちょっとした知恵と工夫を考えるだけ
で快適な生活を送ることができます。65歳に向けて
自分の暮らしを見つめ直してみてもいいでしょうか？

